

# 博物館活動センターイベント企画運営等業務 仕様書

## 1 業務名

博物館活動センターイベント企画運営等業務

## 2 業務の目的

札幌市博物館活動センター（以下、「活動センター」という）が主催するイベントを開催することで、活動センターの研究成果や事業について広く市民に周知し、活動センターの認知度の向上、利用促進を図るとともに、本市博物館の設立機運の醸成を図る。

## 3 履行期間

契約締結日から令和7年3月31日まで

## 4 イベント実施日・会場

### (1) 実施日

令和7年3月1日(土)・2日(日)の2日間（予定）

※実施日の前日（2月28日）を会場設営日とする。

※実施日は予定のため、変更となる場合は2月・3月の土日を基本として設営含めて2日間設定する。

### (2) 会場

札幌駅前通地下広場 北3条交差点広場（予定）

※上記会場の仮押さえは委託者が行い、受託者は会場使用料の支払い（負担）をすること。

## 5 イベント内容

別紙1「札幌市博物館活動センターイベント」企画（案）参照

(1) 標本・パネル展示

(2) トークイベント

(3) ワークショップ

## 6 業務内容

委託者が主催するイベントの実施にあたり、企画・運営・アンケート調査・分析等の業務を行う。イベントでは、博物館に興味を持ってもらえるような市民等への働きかけを行うこと。

イベントの実施に当たっては、別紙1の企画案に沿って、以下に掲げる業務（詳細は別紙2のとおり）を行う。ただし、別紙2の委託者が手配する業務は除く。

### (1) 総合企画運営進行

① 設置、撤去を含むイベント期間中の管理監督者を配置し、イベント実施の統括・管理運営を行うこと。

② イベント開催期間中(令和7年3月1日(土)～2日(日))の進行企画案及び進行表作成、進

行管理を行うこと。

- ③ イベント期間中、イベント運営（ワークショップ、トークイベント運営を含む）を補助するサポートスタッフを手配すること。
- ④ 早朝・夜間要員（5：45～10：00、17：00～24：30、2月28日（金）夜間、3月1日（土）早朝・夜間、2日（日）早朝）を手配すること。

## (2) 会場造作作製・設営

### ① レイアウト考案、レイアウト図の作成

別紙1（イベント企画案）に基づき、委託者と十分に協議を行い、会場レイアウトを考案し、展示レイアウト図の作成を行う。

### ② 会場の造作・設営

通行人がイベント会場に足を運んでもらえるよう、イベント内容を周知できる会場装飾を行うこと。会場設営に必要となる資材等については別紙2のとおり想定しているが、委託者と協議のうえ決定すること。なお、委託者が提供する素材（テキスト、写真、図画）を使用することも可能とする。

### ③ 活動センター資料及び什器の搬出入

運搬するセンター資料は以下のとおり ※詳細は別紙3のとおり

- ・ 小金湯産クジラ化石の復元骨格標本（展示台含む）
- ・ サッポロカイギュウの復元骨格標本（支柱含む）
- ・ ワorkshop資材
- ・ 昆虫標本
- ・ 植物標本
- ・ 移動展示フレーム
- ・ バックパネル

### ④ 設営及び撤去

(ア) 上記①に基づき、別紙1（企画案）、別紙2（業務一覧）、別紙3（運搬リスト）の制作物・什器類を、設営日（令和7年2月28日）に会場に搬送し、組立・設置のうえ会場設営を行う。なお、標本類の組み立ては委託者の指示のもと行うこと。

(イ) 最終日（令和7年3月2日）のイベント終了後に撤去する。活動センターから搬入した標本等は活動センターに搬送すること。また、撤去後は簡易清掃を行うこと。

## (3) トークイベントの運営

上記5（2）のトークイベントの実施につき以下の業務を行う。

### ① 進行企画案及び進行表作成、進行台本作成、進行管理

各回30分、定員30人程度で、午前・午後 各2回（計8回）実施

### ② 会場設営

椅子及びモニター等の手配・設置

- ③ イベント進行
- ④ 会場整理

(4) ワークショップ運営

上記5（3）のワークショップの実施につき以下の業務を行う。

- ① ワークショップ企画補助・運営  
各回 20～25 分、定員 20～24 名程度で、各日 4 回程度実施（計 8 回程度）
- ② イベント進行
- ③ 会場設営  
（ア）テーブル、白布、スタッキングチェア等の什器備品の手配・設置  
（イ）会場の床の養生（必要な場合）
- ④ 進行補助
- ⑤ 受付、会場整理

(5) チラシ・ポスターのグラフィックデザイン作成、及び印刷

当該イベントを周知するためのチラシ・ポスターを作成および印刷を行う。なお、委託者が提供する素材（テキスト、写真、図画）を使用することも可能とする。印刷したチラシ・ポスターは令和6年12月20日までに納入すること。

(6) アンケート調査の実施・集計・分析

イベント時に、アンケート調査（博物館に関する意識調査）を実施し、結果を取りまとめて報告すること。調査項目については、委託者と協議して決定すること。

アンケートへの参加を促すための工夫をすること。なお、アンケートでは個人情報（氏名、住所など）を収集しないこと。

(7) 活動センターとの連動コンテンツの企画補助・運営

イベント参加者が活動センターへの来館を促す連動コンテンツの企画補助・運営を行うこと。例：イベント参加者から抽選で活動センターバックヤードツアーに招待など。

(8) 安全確保及び保険加入

業務の実施にあたっては、来場者の安全の確保に努め、必要な人員を確保すること。また、来場者の事故及び展示品の損壊を補償するための必要な保険に加入すること（加入した保険証書などの写しを事前に委託者に提出すること）。

(9) 報告書の作成

受託者は、上記の実施項目の結果について報告書にとりまとめて、事業終了時に提出すること。

## 7 成果品

以下の成果品を CD または DVD に保存し提出すること。

- ・運営企画書、進行表、進行台本等 一式
- ・展示用品等の製作図面及びグラフィックデザインデータ（イラストレーター形式（アウトライン化しているもの、していないもの2種類）及びPDF形式）一式
- ・チラシ、ポスターのグラフィックデザインデータ（イラストレーター形式（アウトライン化しているもの、していないもの2種類）及びPDF形式）一式
- ・実施報告書 Word 及びPDF形式 一式
- ・記録写真 設営及びイベント期間中の様子の写真データ（JPEG形式）一式
- ・アンケート集計結果 一式

## 8 成果品に係る著作権等の取扱い

- (1) 受託者は、委託者に対し、本業務の成果物に関連する著作権（著作権法（昭和45年法律第48号）第27条及び第28条に規定する権利を含む。）を、譲渡するものとする。
- (2) 受託者は、本著作物に関する著作権者人格権を、委託者又は委託者が指定する第三者に対して行使しないものとする。また、本著作物の著作権者が受託者以外のものであるときは、受託者は委託者又は委託者が指定する第三者に対して、本著作物に関する著作権者人格権を行使されないよう適正に措置を講ずるものとする。
- (3) 受託者は、委託者に対し、受託者が本著作物を創作したこと又は適正な著作権の譲渡を受けていること及び第三者の著作権、著作権者人格権及びその他特許権、商標権を含むいかなる知的財産権を侵害するものではないことを保証する。
- (4) 本著作物の利用について、第三者から権利侵害の訴えその他の紛争が生じたときは、受託者は、自己の費用及び責任においてこれを解決するものとし、かつ委託者に何らかの損害を与えたときは、その損害を賠償するものとする。

## 9 納品・検査場所

札幌市博物館活動センター（札幌市平岸5条15丁目1-6）

## 10 その他

- (1) 活動センターの資料の取り扱いについては十分留意すること。
- (2) 受託者は、業務の遂行上知り得た秘密を外部に漏洩してはならない。
- (3) 受託者は、事業の実施にあたって事前に委託者と十分協議を行うこと。
- (4) 業務に疑義が生じた場合は、委託者と協議し、指示を受けること。
- (5) 業務の履行に関しては、環境に配慮し、紙資源やエネルギーの節約及びリサイクルの推進に努めること。
- (6) 会場である札幌駅前通地下広場の利用規約を遵守すること。
- (7) その他、本仕様書に記載されていない事項については委託者と協議し、指示を受けること。

11 本件に係る問い合わせ先

札幌市市民文化局文化部文化振興課

博物館担当係 工藤、山田

〒062-0935 札幌市豊平区平岸5条15丁目1-6 札幌市博物館活動センター

電話：011-374-5002 FAX：011-374-5014

Eメール：museum@city.sapporo.jp

## 札幌市博物館活動センターイベント 企画案

### 1 開催予定日時

令和7年（2025年）3月1日（土）、2日（日） 10：00～17：00 の2日間を予定

※搬入・設営 イベント前日（2月28日（金）） 撤去・搬出 イベント最終日同日

※チカホの予約状況により変更の可能性あり。

### 2 会場

札幌駅前通地下広場 北3条交差点広場（西側） 予定

### 3 事業目的

- (1) 博物館活動センターの認知度向上
- (2) 札幌の自然史への興味・関心の向上、及び博物館整備への機運醸成
- (3) 博物館に関する市民ニーズの把握（アンケート調査を実施）

### 4 想定されるターゲット

#### (1) メインターゲット

・博物館活動センターの存在を知らない、博物館に関心が低い層へ訴求する。

※（仮称）札幌博物館展示・事業基本計画の「ボリュームゾーン」

⇒関心がなくても、何か楽しそうなことをやっているな、と目を止めてもらい、足を運んでもらえるような、「受動的に目や耳に入ってくる」内容とする。

#### (2) サブターゲット

・博物館に関心のある層、センターを認知しているが来館したことがない層

#### (3) 想定される年齢層

・主に成人を対象とする。

### 5 イベント内容

#### (1) 標本やパネル展示

・札幌の植物・昆虫の標本展示

・小金湯産クジラ化石やサッポロカイギュウ化石の復元骨格標本展示

#### (2) 学芸員トークイベント

札幌市博物館活動センター学芸員（2人）によるトークイベント

※外部学芸員の招へいも検討する。

(3) 体験学習（ワークショップ）

札幌の自然（動物・植物・昆虫など）を活用した体験学習（ワークショップ）を実施する。

(4) 会場モニターを活用した動画の配信

(5) 博物館活動センターへの来館を促す仕掛けの実施

イベント参加者が博物館活動センターへの来館を促す連動コンテンツ（参加者から抽選等でバックヤードツアーに招待など）の実施

6 アンケートについて

(1) 目的

当センターの認知度や博物館への興味・関心をはじめとした現状把握を目的とした基礎調査と、認知度向上や集客効果につなげるための調査項目を設定し、今後の当センター活動方針や（仮称）札幌自然史博物館の整備に向けた検討材料とする。

(2) 調査方法

- ・ イベント企画運営等業務受託者がアンケート収集及び分析を行う。
- ・ 調査項目は札幌市と検討のうえ設定する。
- ・ イベント参加者がアンケートに協力してもらうための工夫を行う。
- ・ アンケートでは個人情報を取り扱わない。

## 別紙2 受託者が提供する業務一覧

項目	業務(手配)内容	詳細	規格等	数量
(1)総合企画運営進行	管理監督者配置			1名
	進行企画案、進行表作成 運営・進行、進行管理	展示イベント、トークイベント、 ワークショップ		一式
	サポートスタッフ配置			
	MC	全体アナウンス、トークイベントの 司会・ワークショップ説明	2日間	1名
	早朝・夜間警備	設営日～最終日早朝	5:45～10:00、16:00～24:30	1名
(2)会場造作製作・設営	会場レイアウト考案、レイ アウト図作成			一式
	会場造作製作(デザイン制 作含む)			一式
	①タイトルサイン		1,800×1,200程度	3枚
	②コーナーサイン		400×300程度	5枚
	サインスタンド	コーナーサイン用		5台
	照明設備	標本展示、展示パネル、柱照明等		一式
	トークイベント用備品	イス、モニター等	会場のモニターを使用	一式
	ワークショップ用備品	長テーブル10台、白布10枚		一式
	その他会場備品・什器	ベルトパーテーション、イス、パネ ル、マイク等	必要備品一式	一式
	植物、昆虫等展示コーナー造作	植物標本8点、昆虫標本8箱、キャ プション	標本箱等イメージは別紙2のとおり	一式
	解説パネル	展示物の解説パネル	A1	6枚
	展示品(標本)及び資材の輸送	博物館活動センター⇄会場(往復)	輸送対象は別紙2のとおり	一式
	会場使用料	札幌駅前通地下歩行空間	北3条広場(予定)	一式
設営・撤去			一式	
(3)トークイベント運営	全体管理	企画・運営・進行管理		一式
	会場整理、イベント進行			
(4)ワークショップ運営	企画補助・運営			一式
	進行補助	参加者への作業指導		
	受付、会場整理			
(5)チラシ・ポスター	ポスター	デザイン制作(ファイル形式イラス トラータ及びPDFで提出)、及び印刷	A2 4色カラー	50部
	チラシ		A4 4色カラー(両面)	2,000部
(6)アンケート	アンケート作成	収集、報告書作成含む		一式
	回答者記念品		250個×2日分	500個
(7)活動センター連動イ ベントの企画補助・運営	企画補助・運営	実施に必要な資材含む。活動センターで の実施部分は委託者が行うことを想定。		一式
(8)イベント保険			2,000人/日想定	一式
(10)イベント問い合わせ	問い合わせ対応	事務局設置	イベント2日間の問い合わせ対応	一式

※会場設営に必要となる資材等について状況に応じて変更する場合は委託者と協議のうえ決定すること。

### 参考 委託者が手配する業務

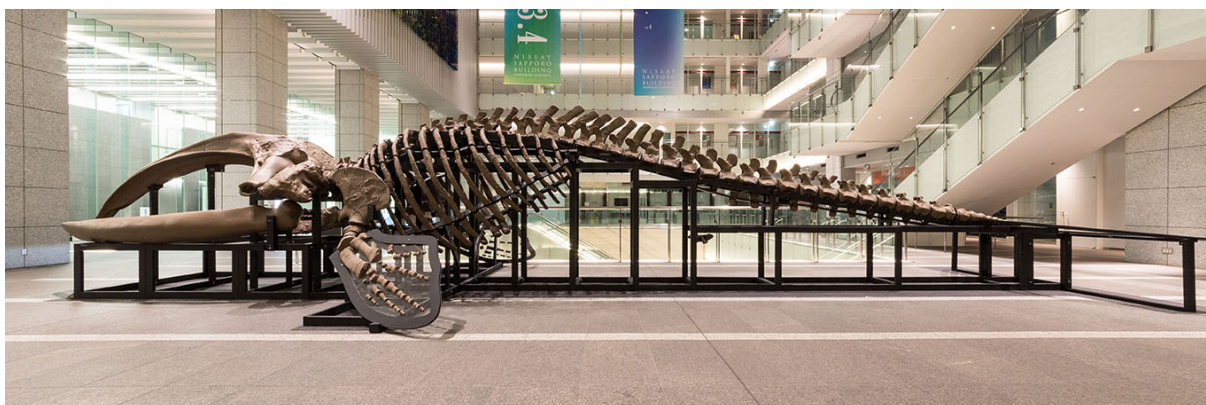
項目	業務(手配)内容	詳細	規格等	数量
(1)会場手配		札幌駅前地下歩行空間	北3条広場(予定)	一式
(2)トークイベント	出演者確保		札幌市博物館活動センター学芸員(予定)	2名
(3)ワークショップ	ワークショップ使用材料	ワークショップで使用する素材	2日分(10回、240人対応)	一式



札幌市博物館活動センター ⇄ イベント会場（札幌駅前通地下広場北 3 条交差点広場）

■輸送品 1

小金湯産クジラ化石の復元骨格標本（1 式）



展示イメージ

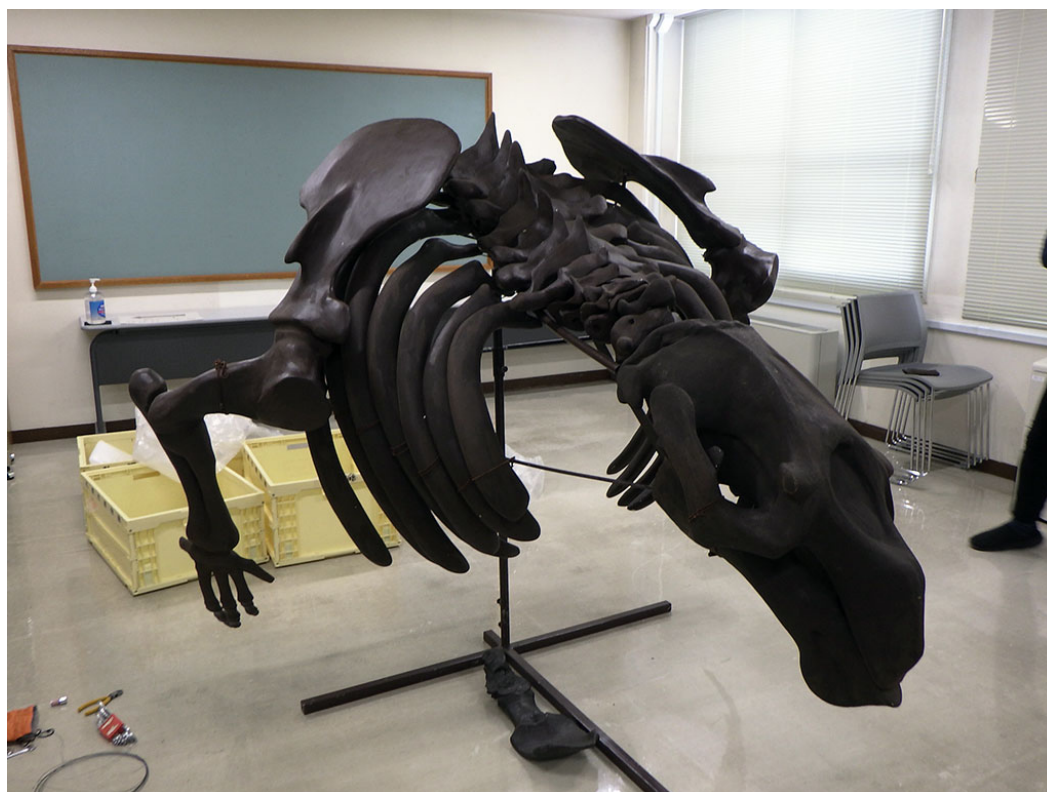
全長 約15m、全幅 約5.5m、高さ 約2.6m

展示方法：組み立て式（骨格標本、展示台）

骨格標本は収納ケース入り、展示台は組立説明書あり

■輸送品 2

サッポロカイギュウ骨格標本(上半身のみ) 1 体



展示イメージ

全長 約2メートル、全幅 約2メートル、高さ 約1.5メートル(支柱含む)

展示方法 組み立て式、支柱付き

■輸送品 3

ワークショップ資材

折りたたみコンテナ 5箱程度 幅 366mm×奥行 530mm×高さ 325mm

■輸送品 4

昆虫標本



昆虫標本箱 W510×H420×D60 程度 8箱程度

■輸送品 5

植物標本



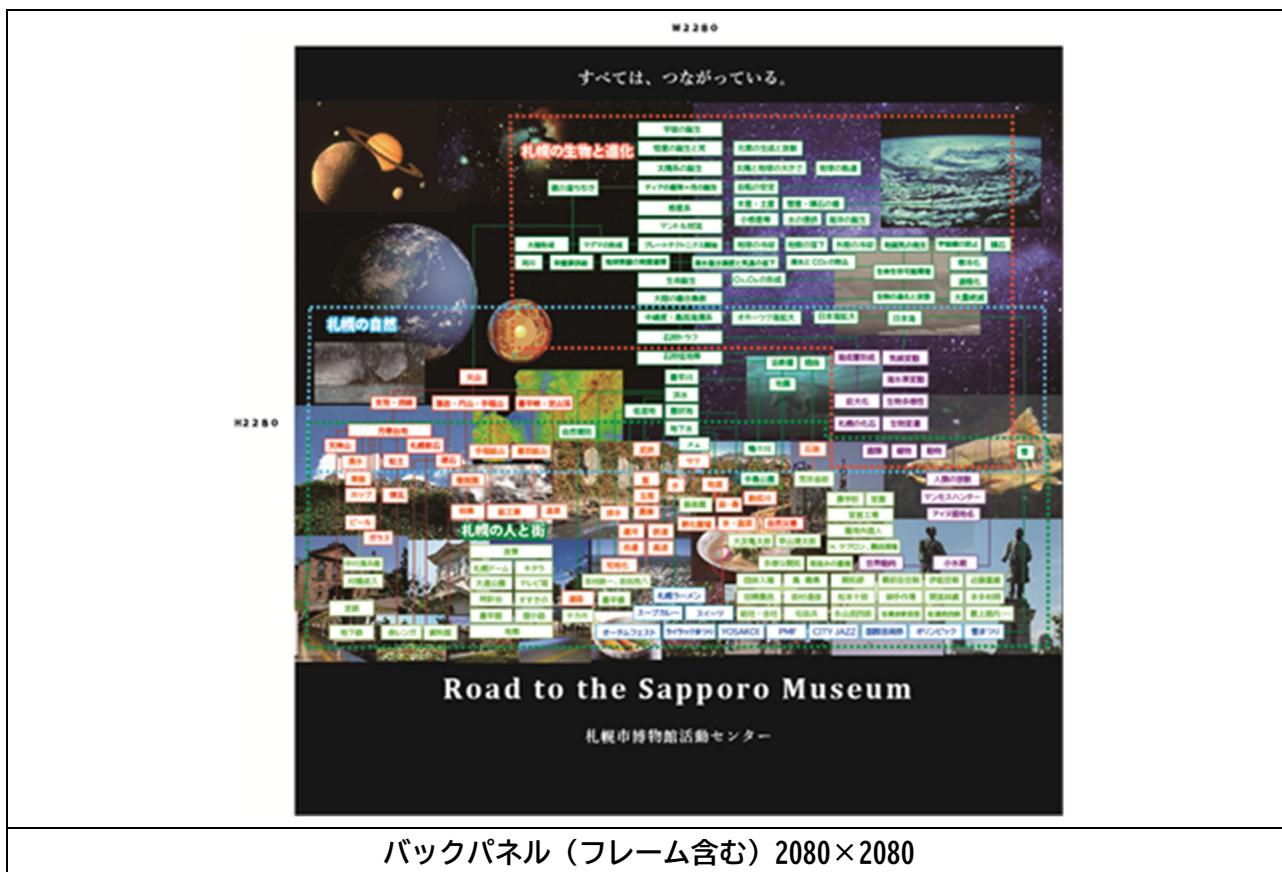
植物標本 A3版程度の大きさ 8枚程度

■運搬品 6



展示フレーム H1800×W1200 4基  
※2基を展示したイメージ

■運搬品 7



バックパネル（フレーム含む）2080×2080